2012年度(平成24年度)

決　算　報　告

自2012年4月　1日

至2013年3月31日

公益財団法人日本交通公社

目　　次

1. 貸　借　対　照　表 …… 1

2. 貸借対照表内訳表 …… 2

3. 正味財産増減計算書 …… 3

4. 正味財産増減計算書内訳表 …… 4

5. キャッシュフロー計算書 …… 5

6. 財務諸表に対する注記 …… 6 ～ 9

7. 附　属　明　細　書 …… 10

8. 財　産　目　録 …… 11 ～ 12

9. 公益目的事業会計　財産目録 …… 13 ～ 14

監査報告書

1. 独立監査人の監査報告書 …… 15 ～ 16

2. 監　査　報　告　書 …… 17

貸 借 対 照 表

（2013年3月31日現在）

（単位:円）

科　　目	当年度	前年度	増減
Ⅰ.資 産 の 部			
1.流 動 資 産			
現 金 預 金	387,650,712		
未 収 金	437,732,589		
未 収 利 息	34,094,659		
前 渡 金	23,904,245		
前 払 費 用	14,064,321		
立 替 金	421,578		
流動資産合計	**897,868,104**		
2.固 定 資 産			
(1)基 本 財 産			
投資有価証券	100,000,000		
関連会社株式	682,250,000		
長 期 預 金	17,750,000		
基本財産合計	800,000,000		
(2)特 定 資 産			
建 物	31,827,272		
什 器 備 品	9,469,954		
投資有価証券（公益目的保有財産）	4,000,000,000		
投資有価証券（特定費用準備資金）			
（特定費用準備資金 インバウンド）	416,000,000		
（特定費用準備資金 震災復興）	1,037,000,000		
（特定費用準備資金 周年事業）	408,000,000		
投資有価証券（管理活動財産）	3,500,000,000		
差 入 保 証 金	94,378,512		
特定資産合計	9,496,675,738		
(3)その他固定資産			
建 物	7,157,838		
什 器 備 品	2,719,322		
投資有価証券	234,653,147		
電話加入権	52,000		
長 期 預 金	42,250,000		
差入保証金	28,593,383		
出 資 金	59,699,547		
その他固定資産合計	375,125,237		
固定資産合計	**10,671,800,975**		
資 産 合 計	**11,569,669,079**		
Ⅱ.負 債 の 部			
1.流 動 負 債			
未 払 金	73,812,709		
預 り 金	4,183,839		
未 払 利 息	1,251,652		
前 受 金	1,449,000		
賞与引当金	33,707,400		
未払法人税等	70,000		
未払消費税等	8,587,300		
流動負債合計	**123,061,900**		
2.固 定 負 債			
職員預り金	76,666,433		
退職給付引当金	114,438,170		
役員退職慰労引当金	60,985,415		
固定負債合計	**252,090,018**		
負 債 合 計	**375,151,918**		
Ⅲ.正 味 財 産 の 部			
1.指定正味財産			
寄 付 金	30,000		
指定正味財産合計	**30,000**		
（うち基本財産への充当額）	(30,000)		
（うち特定資産への充当額）	(　－)		
2.一般正味財産	11,194,487,161		
（うち基本財産への充当額）	(799,970,000)		
（うち特定資産への充当額）	(9,496,675,738)		
正味財産合計	**11,194,517,161**		
	11,569,669,079		

貸 借 対 照 表 内 訳 表

（2013年3月31日現在）

（単位:円）

科　　目	公益目的事業会計 公1	収益事業等会計 収1	法人会計	内部取引消去	合計
Ⅰ.資 産 の 部					
1.流 動 資 産					
現　金　預　金			387,650,712		387,650,712
未　収　金	430,908,898	6,714,191	109,500		437,732,589
内 部 貸 付 金		7,443,800	360,975,003	▲368,418,803	－
未　収　利　息	20,109,718		13,984,941		34,094,659
前　渡　金	21,922,561	1,969,444	12,240		23,904,245
前　払　費　用			14,064,321		14,064,321
立　替　金			421,578		421,578
流 動 資 産 合 計	**472,941,177**	**16,127,435**	**777,218,295**	**▲368,418,803**	**897,868,104**
2.固 定 資 産					
(1)基　本　財　産					
投 資 有 価 証 券	100,000,000				100,000,000
関 連 会 社 株 式	682,250,000				682,250,000
長　期　預　金	17,750,000				17,750,000
基 本 財 産 合 計	800,000,000				800,000,000
(2)特　定　資　産					
建　物	31,827,272				31,827,272
什　器　備　品	9,469,954				9,469,954
投資有価証券（公益目的保有財産）	4,000,000,000				4,000,000,000
投資有価証券（特定費用準備資金）					
（特定費用準備資金　インバウンド）	416,000,000				416,000,000
（特定費用準備資金　震災復興）	1,037,000,000				1,037,000,000
（特定費用準備資金　周年事業）	408,000,000				408,000,000
投資有価証券（管理活動財産）			3,500,000,000		3,500,000,000
差 入 保 証 金	94,378,512				94,378,512
特 定 資 産 合 計	5,996,675,738		3,500,000,000		9,496,675,738
(3)そ の 他 固 定 資 産					
建　物			7,157,838		7,157,838
什　器　備　品			2,719,322		2,719,322
投 資 有 価 証 券			234,653,147		234,653,147
電 話 加 入 権			52,000		52,000
長　期　預　金			42,250,000		42,250,000
差 入 保 証 金			28,593,383		28,593,383
出　資　金			59,699,547		59,699,547
その他固定資産合計			375,125,237		375,125,237
固 定 資 産 合 計	**6,796,675,738**		**3,875,125,237**		**10,671,800,975**
資　産　合　計	**7,269,616,915**	**16,127,435**	**4,652,343,532**	**▲368,418,803**	**11,569,669,079**
Ⅱ.負 債 の 部					
1.流 動 負 債					
未　払　金	53,736,290	291,380	19,785,039		73,812,709
内 部 借 入 金	368,418,803			▲368,418,803	－
預　り　金			4,183,839		4,183,839
未　払　利　息			1,251,652		1,251,652
前　受　金		1,449,000			1,449,000
賞 与 引 当 金			33,707,400		33,707,400
未 払 法 人 税 等			70,000		70,000
未 払 消 費 税 等	0	0	8,587,300	0	8,587,300
流 動 負 債 合 計	**422,155,093**	**1,740,380**	**67,585,230**	**▲368,418,803**	**123,061,900**
2.固 定 負 債					
職 員 預 り 金			76,666,433		76,666,433
退 職 給 付 引 当 金			114,438,170		114,438,170
役員退職慰労引当金			60,985,415		60,985,415
固 定 負 債 合 計			**252,090,018**		**252,090,018**
負　債　合　計	**422,155,093**	**1,740,380**	**319,675,248**	**▲368,418,803**	**375,151,918**
Ⅲ.正 味 財 産 の 部					
1.指定正味財産					
寄　付　金	30,000				30,000
指定正味財産合計	**30,000**				**30,000**
（うち基本財産への充当額）	(30,000)				(30,000)
（うち特定資産への充当額）	(　－)				(　－)
2.一般正味財産	**6,847,431,822**	**14,387,055**	**4,332,668,284**		**11,194,487,161**
（うち基本財産への充当額）	(799,970,000)	(　－)	(　－)		(799,970,000)
（うち特定資産への充当額）	(5,996,675,738)	(　－)	(3,500,000,000)		(9,496,675,738)
正 味 財 産 合 計	**6,847,461,822**	**14,387,055**	**4,332,668,284**		**11,194,517,161**
	7,269,616,915	**16,127,435**	**4,652,343,532**	**▲368,418,803**	**11,569,669,079**

正味財産増減計算書

(2012年4月1日～2013年3月31日)

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
Ⅰ　一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
① 基本財産運用収益			
受　取　利　息	1,504,942		
受 取 配 当 金	272,900,000		
② 特定資産運用収益			
特定資産受取利息	145,438,162		
③ 受 取 会 費			
受 取 会 費	13,265,000		
④ 観光文化振興事業収益(公益目的)			
観光文化振興事業収益	486,031,802		
⑤ 調査研修事業収益(収益事業等)			
調査研修事業収益	17,574,191		
⑥ 雑　収　益			
受　取　利　息	8,613,753		
雑　　収　　益	5,641,265		
経常収益計	**950,969,115**		
(2)経常費用			
① 観光文化振興事業費(公益目的)			
事　業　原　価	331,628,188		
人　　件　　費	409,197,401		
事　　務　　費	12,490,946		
施　　設　　費	149,946,611		
諸　　雑　　費	1,811,364		
② 調査研修事業費(収益事業等)			
事　業　原　価	4,274,192		
人　　件　　費	9,716,287		
事　　務　　費	51,343		
施　　設　　費	1,540,851		
諸　　雑　　費	30,591		
③ 管　理　費			
人　　件　　費	30,719,603		
事　　務　　費	11,269,364		
施　　設　　費	16,519,468		
諸　　雑　　費	23,316,986		
経常費用計	**1,002,513,195**		
当期経常増減額	**▲51,544,080**		
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0		
(2)経常外費用			
什器備品除却損	20,605		
経常外費用計	20,605		
当期経常外増減額	**▲20,605**		
当期一般正味財産増減額	**▲51,564,685**		
一般正味財産期首残高	11,246,051,846		
一般正味財産期末残高	**11,194,487,161**		
Ⅱ　指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高	30,000		
指定正味財産期末残高	**30,000**		
Ⅲ　正味財産期末残高	**11,194,517,161**		

正味財産増減計算書内訳表

（2012年4月1日～2013年3月31日）

（単位:円）

科目	公益目的事業会計 公1	収益事業等会計 収1	法人会計	内部取引消去	合計
Ⅰ　一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
（1）経常収益					
① 基本財産運用収益					
受　取　利　息	1,504,942				1,504,942
受 取 配 当 金	272,900,000				272,900,000
② 特定資産運用収益					
特定資産受取利息	86,506,913		58,931,249		145,438,162
③ 受 取 会 費					
受 取 会 費	13,265,000				13,265,000
④ 観光文化振興事業収益（公益目的）					
観光文化振興事業収益	486,031,802				486,031,802
⑤ 調査研修事業収益（収益事業等）					
調査研修事業収益		17,574,191			17,574,191
⑥ 雑　収　益					
受　取　利　息			8,613,753		8,613,753
雑　　収　　益	5,641,265				5,641,265
経常収益計	**865,849,922**	**17,574,191**	**67,545,002**		**950,969,115**
（2）経常費用					
① 観光文化振興事業費（公益目的）					
事　業　原　価	331,628,188				331,628,188
人　　件　　費	409,197,401				409,197,401
事　　務　　費	12,490,946				12,490,946
施　　設　　費	149,946,611				149,946,611
諸　　雑　　費	1,811,364				1,811,364
② 調査研修事業費（収益事業等）					
事　業　原　価		4,274,192			4,274,192
人　　件　　費		9,716,287			9,716,287
事　　務　　費		51,343			51,343
施　　設　　費		1,540,851			1,540,851
諸　　雑　　費		30,591			30,591
③ 管　理　費					
人　　件　　費			30,719,603		30,719,603
事　　務　　費			11,269,364		11,269,364
施　　設　　費			16,519,468		16,519,468
諸　　雑　　費			23,316,986		23,316,986
経常費用計	**905,074,510**	**15,613,264**	**81,825,421**		**1,002,513,195**
当期経常増減額	**▲39,224,588**	**1,960,927**	**▲14,280,419**		**▲51,544,080**
2. 経常外増減の部					
（1）経常外収益					
経常外収益計					
（2）経常外費用					
什器備品除却損	20,605				
経常外費用計	20,605				20,605
当期経常外増減額	**▲20,605**				**▲20,605**
3. 他会計振替額	**1,798,343**	**▲1,960,927**	**162,584**		
当期一般正味財産増減額	**▲37,446,850**	**0**	**▲14,117,835**		**▲51,564,685**
一般正味財産期首残高	6,884,858,195	14,387,055	4,346,806,596		11,246,051,846
一般正味財産期末残高	**6,847,411,345**	**14,387,055**	**4,332,688,761**		**11,194,487,161**
Ⅱ　指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額					
指定正味財産期首残高	30,000				30,000
指定正味財産期末残高	**30,000**				**30,000**
Ⅲ　正味財産期末残高	**6,847,441,345**	**14,387,055**	**4,332,688,761**		**11,194,517,161**

キャッシュ・フロー計算書

（2012年4月1日～2013年3月31日）

（単位:円）

科目	当年度	前年度	増　減
Ⅰ 事業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 当期一般正味財産増減額	▲ 51,564,685		
2. キャッシュ・フローへの調整額			
① 減価償却費	24,543,684		
② 什器備品除却損	20,606		
② 退職給付引当金額の増減額	▲ 15,454,240		
③ 役員退職慰労引当金の増減	▲ 16,153,749		
④ 賞与引当金の増減額	2,181,800		
⑤ 未収金の増減額	▲ 90,463,679		
⑥ 未払金の増減額	▲ 14,266,791		
⑦ 前受金の増減額	▲ 12,000		
⑧ 前渡金の増減額	▲ 10,800,734		
⑨ 前払費用の増減額	789,350		
⑩ 未収利息の増減額	752,078		
⑪ 未払利息の増減額	▲ 16,191		
⑫ 立替金の増減額	▲ 342,563		
⑬ 預り金の増減額	▲ 804,375		
⑭ 仮払金の増減額	120,000		
⑮ その他非資金取引の増減額	▲ 5,692,743		
⑯ 未払消費税等の増減額	8,587,300		
⑰ 職員預り金増減額	▲ 860,529		
小計	▲ 117,872,776		
事業活動によるキャッシュ・フロー	**▲ 169,437,461**		
Ⅱ 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 投資活動収入			
① 定期預金の払い戻しによる収入	60,000,000		
② 投資有価証券の償還（売却）による収入	1,198,015,234		
③ 差入保証金返還収入	47,915,472		
投資活動収入計	1,305,930,706		
2. 投資活動支出			
① 有形固定資産・無形固定資産取得支出	9,589,583		
② 定期預金の預入による支出	60,000,000		
③ 投資有価証券の取得による支出	1,099,852,000		
④ 差入保証金への支出	0		
⑤ 出資金（非資金取引）の増加額	781,177		
投資活動支出計	1,170,222,760		
投資活動によるキャッシュ・フロー	**135,707,946**		
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	―		
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	―		
財務活動によるキャッシュ・フロー	**―**		
Ⅳ 現金及び現金同等物に係る換算差額	―		
Ⅴ 現金及び現金同等物の増減額	**▲ 33,729,515**		
Ⅵ 現金及び現金同等物の期首残高	**421,380,227**		
Ⅶ 現金及び現金同等物の期末残高	**387,650,712**		

注）1　資金の範囲・・・・・・・・・資金の範囲には、現金及び同等物を含めている。

2　重要な非資金取引・・・・・債券償却原価(アキュムレーション・アモチゼーション)　5,692,743円

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当事項はありません。

2. 重要な会計方針

当事業年度より「公益法人会計基準」(平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣 府公益認定等委員会)を適用しており、貸借対照表及び正味財産増減計算書並びにキャッシュ・フロー計算書については、前事業年度の記載を省略しております。

(1)有価証券の評価基準及び評価方法

・満期保有目的の債券・・・・償却原価法(定額法)によっております。

・子会社株式及び関連会社株式・・・・・・移動平均法による原価法によっております。

(2)固定資産の減価償却方法

有形固定資産・・・・・・・・・定率法によっております。

(3)引当金の計上基準

・賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上しております。

・退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末に発生していると認められる額を計上しております。

なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づき計算しております。

・役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

(4)消費税等の会計処理

消費税等の会計処理については、税抜方式によっております。

3. 会計方針の変更

前事業年度は、「公益法人会計基準」(平成 16 年 10 月 14 日 公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議申合せ)を採用しておりましたが、当事業年度より「公益法人会計基準」(平成 20 年 4 月 11 日　平成 21 年 10 月 16 日改正 内閣府公益認定等委員会)を採用しております。

なお、当該変更が財務諸表に与える影響はありません。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次の通りであります。

科　　目	当期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
（基本財産）				
投資有価証券	100,000,000円	－　円	－　円	100,000,000円
関連会社株式	682,250,000円	－　円	－　円	682,250,000円
長 期 預 金	17,750,000円	17,750,000円	17,750,000円	17,750,000円
基 本 財 産 合 計	800,000,000円	17,750,000円	17,750,000円	800,000,000円
（特定資産）				
建　　物	42,436,355円	－　円	10,609,083円	31,827,272円
什 器 備 品	12,535,492円	1,160,934円	4,226,472円	9,469,954円
小　　計	54,971,847円	1,160,934円	14,835,555円	41,297,226円
（公益目的保有財産）				
投資有価証券	4,000,000,000円	－　円	－　円	4,000,000,000円
小　　計	4,000,000,000円	0円	0円	4,000,000,000円
（特定費用1:インバウンド復興）				
投資有価証券	420,000,000円	－　円	4,000,000円	416,000,000円
（特定費用2:震災後の観光復興・振興）				
投資有価証券	1,150,000,000円	－　円	113,000,000円	1,037,000,000円
（特定費用3:改組50周年記念事業）				
投資有価証券	430,000,000円	－　円	22,000,000円	408,000,000円
小　　計	2,000,000,000円	0円	139,000,000円	1,861,000,000円
（特定資産:管理活動財産）				
投資有価証券	3,500,000,000円	－　円	－　円	3,500,000,000円
（特定資産）				
差入保証金	94,378,513円	－　円	－　円	94,378,513円
小　　計	3,594,378,513円	0円	0円	3,594,378,513円
特定資産合計	9,649,350,360円	1,160,934円	153,835,555円	9,496,675,739円

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次の通りであります。

科　　目	当期末残高	（うち指定正味財産からの充当額）	（うち一般正味財産からの充当額）	（うち負債に対応する額）
（基本財産）				
投資有価証券	100,000,000円	－　円	(100,000,000円)	－　円
関連会社株式	682,250,000円	－　円	(682,250,000円)	－　円
長 期 預 金	17,750,000円	(30,000円)	(17,720,000円)	－　円
合　　計	800,000,000円	(30,000円)	(799,970,000円)	－　円
（特定資産）				
建　　物	31,827,272円	－　円	(31,827,272円)	－　円
什 器 備 品	9,469,954円	－　円	(9,469,954円)	－　円
小　　計	41,297,226円	－　円	(41,297,226円)	－　円
（公益目的保有財産）				
投資有価証券	4,000,000,000円	－　円	(4,000,000,000円)	－　円
小　　計	4,000,000,000円	－　円	(4,000,000,000円)	－　円
（特定費用1:インバウンド復興）				
投資有価証券	416,000,000円	－　円	(416,000,000円)	－　円
（特定費用2:震災後の観光復興・振興）				
投資有価証券	1,037,000,000円	－　円	(1,037,000,000円)	－　円
（特定費用3:改組50周年記念事業）				
投資有価証券	408,000,000円	－　円	(408,000,000円)	－　円
小　　計	1,861,000,000円	－　円	(1,861,000,000円)	－　円
（特定資産:管理活動財産）				
投資有価証券	3,500,000,000円	－　円	(3,500,000,000円)	－　円
（特定資産）				
差入保証金	94,378,513円	－　円	(94,378,513円)	－　円
小　　計	3,594,378,513円	－　円	(3,594,378,513円)	－　円
特定資産合計	9,496,675,739円	－　円	(9,496,675,739円)	－　円

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び期末残高は、次の通りであります。

科　　目	取 得 価 額	減価償却累計額	当 期 末 残 高
建　　物	56,375,910円	17,390,800円	38,985,110円
什 器 備 品	36,870,652円	24,681,376円	12,189,276円
合　　計	93,246,562円	42,072,176円	51,174,386円

7. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次の通りであります。

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
基本財産			
国債	100,000,000円	103,549,300円	3,549,300円
公益目的保有財産			
財投機関債	99,994,662円	102,348,000円	2,353,338円
社債	3,900,005,338円	4,116,365,266円	216,359,928円
特定資産(特定費用)			
社債	1,861,000,000円	1,870,290,692円	9,290,692円
特定資産(管理活動財産)			
社債	3,500,000,000円	3,619,605,321円	119,605,321円
その他固定資産			
社債	234,653,147円	237,316,121円	2,662,974円
合　　計	9,695,653,147円	10,049,474,700円	353,821,553円

8. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

(1)現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表とに掲載されている金額との関係は次の通りであります。

	当期首	当期末
現金預金勘定	421,380,227円	387,650,712円
現金及び現金同等物	421,380,227円	387,650,712円

(2)重要な非資金取引は次の通りであります。

	当期首	当期末
債券償却原価による アキュムレーション	9,464,824円	6,388,970円
債券償却原価による アモチゼーション	884,982円	696,227円

9. 退職給付関係

(1)採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度(一部企業年金制度)を採用しております。

(2)退職給付債務及びその内訳

①退職給付債務	114,438,170円
②会計基準変更時差異の未処理額	―
合計(①+②)	114,438,170円

(3)退職給付費用に関する事項

①勤務費用	11,228,360円
②会計基準変更時差異の費用処理額	―
合計(①+②)	11,228,360円

(4)退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算しております。

10. 重要な後発事象

該当事項はありません。

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記『2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高』、『3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳』に記載しておりますので、附属明細書の記載は省略しております。

2. 引当金の明細

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	31,525,600円	33,707,400円	31,525,600円		33,707,400円
退職給付引当金	129,892,410円	11,228,360円	26,682,600円		114,438,170円
役員退職慰労引当金	77,139,164円	13,638,750円	29,792,499円		60,985,415円
合計	238,557,174円	58,574,510円	88,000,699円	円	209,130,985円

財　産　目　録

（2013年3月31日現在）

（単位:円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
（流動資産）				
	現　　金	手許保管	運転資金として（共用資産）	2,824,436
	普通預金	みずほｺｰﾎﾟﾚｰﾄ銀行大手町営業部	運転資金として（共用資産）	384,699,931
		三菱東京UFJ銀行	運転資金として（共用資産）	126,345
	未収金	公益目的事業	受託・公益目的事業の未収分	430,908,898
		収益事業等	受託・収益事業の未収分	6,714,191
		法人会計	講演執筆に伴う謝金の未収分	109,500
	未収利息	債券未収利息	満期保有債券未収利息合計	34,094,659
	前渡金	公益目的事業	翌期事業の前払い分	21,922,561
		収益事業等	翌期事業の前払い分	1,969,444
		法人会計・一般経費	翌期経費の前払い分	12,240
	前払費用	次年度借家費・通勤費等	次年度借家費・通勤費等	14,064,321
	立替金	労働保険料		421,578
流　動　資　産　合　計				897,868,104
（固定資産）				
基本財産				
	投資有価証券	273回利付国債	受取利息を公益目的事業に充当	100,000,000
	関連会社株式	（株）ジェイティービー 株式 1,364,500株	配当金を公益目的事業に充当	682,250,000
	長　期　預　金	定期預金（三菱東京UFJ銀行）	受取利息を公益目的事業に充当	10,000,000
	長　期　預　金	定期預金（みずほｺｰﾎﾟﾚｰﾄ銀行）	受取利息を公益目的事業に充当	7,750,000
			基　本　財　産　合　計	800,000,000
特定資産				
	建　　物	内部造作一式,間仕切	公益目的事業使用のため（賃貸物件）	31,827,272
	什器備品	本部事務所図書館器具備品類一式	公益目的事業使用のため	9,469,954
	投資有価証券			
	公益目的保有財産	明細は公益目的事業財産目録参照	受取利息を公益目的事業に充当	4,000,000,000
	特定費用準備資金			
	インバウンド	明細は公益目的事業財産目録参照	受取利息を公益目的事業に充当	416,000,000
	震災復興	明細は公益目的事業財産目録参照	受取利息を公益目的事業に充当	1,037,000,000
	周年事業	明細は公益目的事業財産目録参照	受取利息を公益目的事業に充当	408,000,000
	管理活動財産	明細は法人会計財産目録参照	受取利息を法人会計に充当	3,500,000,000
	差入保証金	三菱ビルマネジメント株式会社	朝日生命大手町ビル敷金	79,344,960
		ダイビル株式会社	旅の図書館敷金	15,033,552
			特　定　資　産　合　計	9,496,675,738
その他固定資産				
	建　　物	内部造作一式,間仕切	賃貸物件入居のため	7,157,838
	什器備品	器具備品類一式	業務使用のため	2,719,322
	投資有価証券	明細は法人会計財産目録参照	受取利息を法人会計に充当	234,653,147
	電話加入権	本部事務所	電話加入権（13回線）	52,000
	長期預金	定期預金	みずほｺｰﾎﾟﾚｰﾄ銀行他	42,250,000
	差入保証金	日観興業株式会社	茨城ｺﾞﾙﾌ倶楽部会員権保証金	8,757,143
		三菱ビルマネジメント株式会社	朝日生命大手町ビル敷金（法人会計分）	19,836,240
	出資金	JTB共済組合	共済基本金、住宅会計、遺児奨学金会計（共用資産）	59,699,547
			その他固定資産合計	375,125,237
固　定　資　産　合　計				10,671,800,975
資　産　合　計				11,569,669,079

財　産　目　録

（2013年3月31日現在）

（単位:円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
（流動負債）				
	未払金			
		公益目的事業	受託・公益目的事業の未払分	53,736,290
		収益事業等	受託・収益事業の未払分	291,380
		法人会計	一般経費の未払分	19,785,039
	預り金	法人会計	源泉徴収諸税金・社会保険料他	4,093,656
			雇用保険料	90,183
	未払利息	職員に対するもの	職員預り金利子 （共用負債）	1,251,652
	前受金	調査事業収入	受託調査事業（収益事業）の前受金	1,449,000
	賞与引当金	職員に対するもの	職員36名に対する夏期賞与の引当 （共用負債）	33,707,400
	未払法人税等	税金	都税均等割	70,000
	未払消費税等	税金	消費税	8,587,300
流　動　負　債　合　計				123,061,900
（固定負債）				
	職　員　預　り　金	職員に対するもの	職員預り金（社内預金）として （共用負債）	76,666,433
	退職手当引当金	職員に対するもの	期末時の全職員分退職手当必要額 （共用負債）	114,438,170
	役員退職慰労引当金	役員に対するもの	期末時の全役員分退任慰労金必要額 （共用負債）	60,985,415
固　定　負　債　合　計				252,090,018
負　　債　　合　　計				375,151,918
正　　味　　財　　産				11,194,517,161
負債及び正味財産合計				11,569,669,079

公 益 目 的 事 業 会 計　財 産 目 録

（2013年3月31日現在）

（単位:円）

貸借対照表科目		場所・物量等	金額		
（流動資産）					
	未収金	公益目的事業	430,908,898		
	未収利息	公益目的・特定費用のための債券未収利息	20,109,718		
	前渡金	公益目的事業	21,922,561		
流　動　資　産　合　計					472,941,177
（固定資産）					
基本財産					
	投資有価証券	273回利付国債	100,000,000		
	関連会社株式	(株)ジェイティービー 株式 1,364,500株	682,250,000		
	長 期 預 金	定期預金(三菱東京UFJ銀行)	10,000,000		
	長 期 預 金	定期預金(みずほコーポレート銀行)	7,750,000		
		基　本　財　産　合　計		800,000,000	
特定資産					
	建　物	本部(内部造作一式、間仕切)	28,226,764		
		図書館(内部造作一式、間仕切)	3,600,508		
	什器備品	本部(器具備品類一式)	7,948,963		
		図書館(器具備品類一式)	1,520,991		
		建　物　、　什　器　備　品　計	41,297,226		
	投資有価証券				
	公益目的保有財産	7回西部ガス	99,997,712		
		33回東日本旅客鉄道社債	99,995,003		
		48回 電信電話債券(NTT)	99,994,053		
		37回東日本旅客鉄道社債	99,996,471		
		1回 成田空港一般担保付	99,994,662		
		27回　公営企業債券	100,029,999		
		2回 みずほBK劣後債	99,695,344		
		3回 みずほｺｰﾎﾟﾚｰﾄBK劣後債	100,000,000		
		63回 東京急行電鉄	100,000,000		
		28回 京王電鉄	100,000,000		
		3回 三菱UFJ信託銀行	100,000,000		
		46回 京成電鉄	100,000,000		
		31回 京浜急行電鉄	100,000,000		
		67回 東京急行電鉄	100,000,000		
		44回 名古屋鉄道	100,000,000		
		23回 京阪電気鉄道	100,000,000		
		30回 京王電鉄	100,000,000		
		39回 阪急阪神ﾎｰﾙﾃﾞｨﾝｸﾞｽ	100,000,000		
		7回 三菱UFJ信託銀行	100,000,000		
		33回 京浜急行電鉄	100,000,000		
		11回 住友信託銀行	100,000,000		
		40回 阪急阪神ﾎｰﾙﾃﾞｨﾝｸﾞｽ	100,000,000		
		7回 りそな銀行(野村)	100,000,000		
		25回 三菱東京UFJ銀行	100,000,000		
		22回 三井住友銀行	100,071,092		
		11回 中央三井信託銀行	100,000,000		
		7回 りそな銀行(大和)	99,234,608		
		25回 三菱東京UFJ銀行	98,252,000		
		9回 三菱UFJ信託銀行	100,000,000		
		8回りそな銀行	100,000,000		
		24回三井住友銀行	199,950,909		
		32回三菱東京UFJ銀行	100,000,000		
		17回みずほ銀行	200,000,000		
		1回A号 明治安田生命2012基金 5年	100,000,000		
		1回 住友生命2012基金 6年	100,000,000		
		1回 三井住友信託銀行	100,000,000		
		60回 小田急電鉄	100,000,000		
		東京都公募公債(20年) 26回	99,940,252		
		13回 NTT都市開発	2,847,895		
			4,000,000,000		
	特定費用準備資金				
	インバウンド	21回 東海旅客鉄道	99,928,524		
		15回 三菱重工業	99,936,548		
		2回 花王	99,958,602		
		12回 日立製作所社債	99,944,018		

公 益 目 的 事 業 会 計　財 産 目 録

（2013年3月31日現在）

（単位:円）

貸借対照表科目		場所・物量等	金額		
		13回　NTT都市開発	16,232,308		
			416,000,000		
	特定費用準備資金 震災復興	19回 サントリー	200,000,000		
		2回松下電工	99,998,488		
		40回三菱商事	100,000,000		
		3回凸版印刷	199,990,925		
		17回味の素	199,657,921		
		35回三井物産	100,007,272		
		38回三菱商事	100,064,902		
		13回　NTT都市開発	37,280,492		
			1,037,000,000		
	特定費用準備資金 周年事業	8回旭硝子	99,861,476		
		4回 ブリヂストン社債	99,928,564		
		35回三井物産	100,008,653		
		13回豊田自動織機	99,991,177		
		6回 東海ゴム工業	8,210,130		
			408,000,000		
	差入保証金	三菱ビルマネジメント株式会社	79,344,960		
		ダイビル株式会社	15,033,552		
		特 定 資 産 合 計		5,996,675,738	
固 定 資 産 合 計					6,796,675,738
資 産 合 計					7,269,616,915
（流動負債）					
	未払金	公益目的事業	53,736,290		
	内部借入金	内部取引	368,418,803		
流 動 負 債 合 計				422,155,093	
（固定負債）					
固 定 負 債 合 計				0	
負 債 合 計					422,155,093
正 味 財 産					6,847,461,822
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計					7,269,616,915

独立監査人の監査報告書

平成２５年　５月１６日

公益財団法人日本交通公社

理事会　　御中

黒田公認会計士事務所

公認会計士　黒田浩之

＜財務諸表監査＞

私は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第23 条の規定に準じ、公益財団法人日本交通公社の平成24年4月1日から平成25年3月31日までの第71期事業年度の貸借対照表及び損益計算書（公益認定等ガイドラインＩ－５(1)の定めによる「正味財産増減計算書」をいう。）並びにその附属明細書並びにキャッシュ・フロー計算書並びに財務諸表に対する注記について監査し、併せて、貸借対照表内訳表及び正味財産増減計算書内訳表（以下、これらの監査の対象書類を「財務諸表等」という。）について監査を行った。

財務諸表に対する理事者の責任

理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して財務諸表等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表等を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

私の責任は、私が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。私は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、私に財務諸表等に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表等の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、私の判断により、不正又は誤謬による財務諸表等の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、私は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表等の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、理事者が採用した会計方針及びその適用方法並びに理事者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表等の表示を検討することが含まれる。

私は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

私は、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、当該財務諸表等に係る期間の財産、損益（正味財産増減）及びキャッシュ・フローの状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

＜財産目録に対する意見＞

私は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第23 条の規定に準じ、公益財団法人日本交通公社の平成24年4月1日から平成25年3月31日までの第71期事業年度の財産目録（「貸借対照表科目」、「金額」及び「使用目的等」の欄に限る。以下同じ。）について監査を行った。

財産目録に対する理事者の責任

理事者の責任は、財産目録を、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠するとともに、公益認定関係書類と整合して作成することにある。

監査人の責任

私の責任は、財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているかについて意見を表明することにある。

財産目録に対する監査意見

私は、上記の財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているものと認める。

利害関係

公益財団法人日本交通公社と私との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以　上

監　査　報　告　書

公益財団法人日本交通公社
会　長　志賀　典人　殿

２０１３年5月16日

公益財団法人日本交通公社

監　事　　川島　敏男

監　事　　山田　武久

私たち監事は、２０１２年４月１日から２０１３年３月３１日までの２０１２年度事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、以下のとおり報告いたします。

１．　監査の方法及びその内容

各監事は、理事、その他の使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他の重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況等を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿及びこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る財務諸表（貸借対照表及び正味財産増減計算書並びにその附属明細書並びにキャッシュ・フロー計算書並びに財務諸表に対する注記（以下「財務諸表」という））、及び財産目録について検討いたしました。

２．監査意見

（１）事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく表示しているものと認めます。
（２）理事の職務の遂行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。
（３）財務諸表及び財産目録は、法人の財務及び財産の状況、正味財産の増減並びにキャッシュ・フローの状況を、全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上